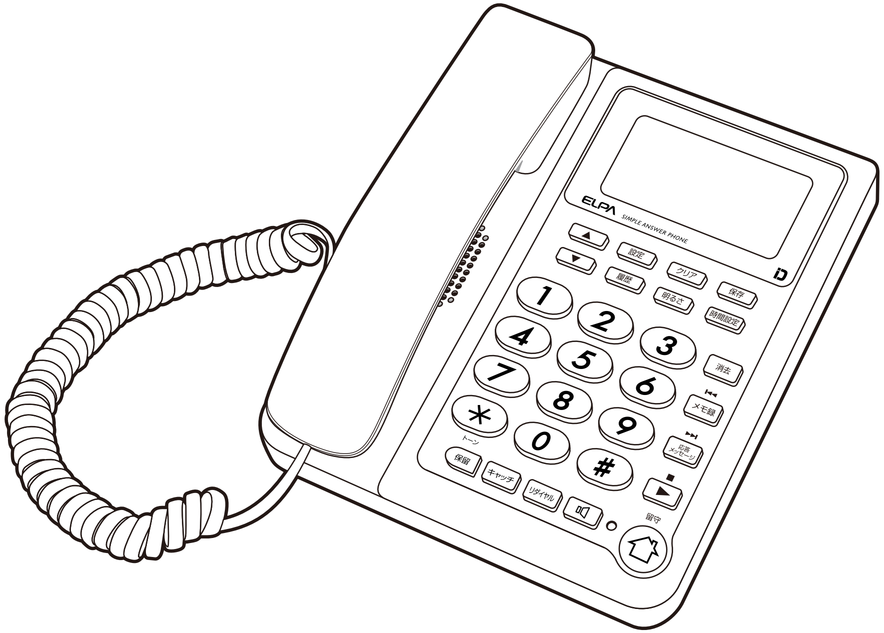
ELPA
TEL-ANS100

取扱説明書
保証書付

シンプル留守番テレホン



ナンバー・ディスプレイ

NTTのサービスお申し込みが必要です（有料）
※アナログ回線（ADSL含む）・ISDN回線のナンバー・ディスプレイのみ対応しています。
※ひかり電話などのIP電話のナンバー・ディスプレイには対応していません。

お客様へのお願い

■このたびはシンプル留守番テレホンをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。ご使用の前に必ずお読みいただき、正しくお使いください。お読みになったあとは大切に保管し、必要なときにお読みください。

■保証書欄は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ずお確かめください。

ELPA 朝日電器株式会社
〒574-8585 大阪府大東市新田旭町4-10 http://www.elpa.co.jp/
お客様窓口 大阪 072（871）1166 東京 042（473）0159

GA130228D

もくじ

はじめに

- 安全上のご注意 …… 2
- 使用上のお願い …… 4

ご使用前の準備と設定

- 本体と付属品 …… 5
- 各部のなまえ …… 6
- 準備、接続する …… 8
- 電話回線の設定 …… 9
- 着信音量の設定 …… 10
- 液晶画面の明るさ設定 …… 10
- 受話音量の設定 …… 10
- 西暦・日付・時刻を合わせる …… 11
- 暗証番号の登録 …… 12

電話をかける／うける

- 電話をかける／うける …… 13
- 受話器を取らずにかける／うける …… 14
- 相手に待ってもらう（保留） …… 14
- 電話をかけ直す（リダイヤル） …… 15
- キャッチホンをうける …… 16
- ダイヤル回線でトーン信号を送る …… 16

電話番号登録・送信履歴

- 電話番号を登録する …… 17
- 登録した電話番号で電話をかける …… 17
- 送信した履歴から電話をかける（送信履歴） …… 18
- 送信した履歴から電話番号を登録・消去する …… 19

ナンバー・ディスプレイ（着信履歴）

- ナンバー・ディスプレイサービスを使うには …… 20
- ナンバー・ディスプレイ機能を使う …… 20
- 着信した履歴から電話をかける（着信履歴） …… 21
- 着信表示LED …… 21
- 着信した履歴から電話番号を登録・消去する …… 22
- 着信履歴から指定番号の呼出音が鳴らないようにする …… 23
- 着信履歴にある同じ番号からの着信の場合 …… 23

留守番電話機能 メモ録（家族メッセージ）

- 留守番電話機能について …… 24
- 留守番電話の曜日・時刻の設定 …… 25
- 留守番電話メッセージが流れるまでの呼出回数を変える …… 26
- 自作の応答メッセージを録音する …… 26
- 留守番電話を使用する …… 27
- 留守録の用件を聞く・消去する …… 27
- 外出先から留守録の用件を聞く …… 29
- メモ録（家族メッセージ）を録音する …… 30
- メモ録（家族メッセージ）を聞く・消去する …… 30

その他

- 壁にかけて使用する …… 31
- 故障かな?と思ったら …… 32
- お手入れについて …… 33
- アフターサービス …… 33
- 仕様 …… 33
- 保証書 …… 34

はじめに

安全上のご注意 必ずお守りください

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。

警告表示の意味

電気製品は正しく取り扱うことで安全にご使用いただけます。誤った使い方はお使いになる人や他の人への危害、財産への損害につながる可能性があります。このような事故を未然に防止する為、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

危険	この表示の注意事項を守らなかった場合、人が死亡または重傷を負う可能性が想定され、かつその度合いが高い内容を表示します。
警告	この表示の注意事項を守らなかった場合、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を表示します。
注意	この表示の注意事項を守らなかった場合、人が損害を負う可能性、または物質的損害の発生が想定される内容を表示します。

このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。

このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

警告

禁止
ACアダプターは付属のもの以外は使用しないでください。
火災・感電・故障などの原因となります。

禁止
AC100V以外での使用、コンセント・配線器具の定格を超える使用、タコ足配線をしないでください。
火災や感電の原因になります。

ACアダプターのプラグに付着した汚れやほこりは定期的に拭き取ってください。
そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

禁止
ACアダプターのコードを破損するようなことをしないでください。
傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、加熱したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、重いものを載せたり、束ねたりしない。
傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。
●修理は販売店へご相談ください。

接触禁止
雷が鳴ったら電話機コードやACアダプターに触れないでください。
感電の原因となります。

分解禁止
分解・修理・改造をしないでください。
火災・感電の原因になります。

安全上のご注意（つづき） 必ずお守りください

⚠警告

禁止
水滴のかかる場所や、湿気、湯気、油気、ほこりの多い場所では使用しないでください。
火災・感電の原因になります。

禁止
水をかけたり、濡らしたりしないでください。
火災・感電・故障の原因となります。

ぬれ手禁止
ぬれた手でACアダプターを抜き差ししないでください。
感電の原因になります。

禁止
機器内部に異物を差し込んだり、針金などの誘導物を差し込んだり、接続したりしないでください。
感電・火災・故障の原因になります。

電源プラグを抜く
煙・異臭・異音が出た場合や、落下・破損した場合は使用を中止し、ACアダプターを抜いてください。
そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。

禁止
ホームテレホン・ビジネスホン用の回線に接続しないでください。
火災・発熱・故障の原因になります。

本機を移動する時は、ACアダプターと回線コードをはずしてください。
コードが傷つき感電や故障の原因となります。

禁止
直射日光の当たる場所や、火のそばなど高温になる場所に放置しないでください。
火災・発熱・故障の原因になります。

壁に取り付けて使用する場合は、柱などしっかり固定できる場所に設置してください。
落下するとケガ・故障の原因となることがあります。

電源プラグを抜く
お手入れ時や長時間使用しないときはACアダプターを抜いてください。
感電や故障の原因となることがあります。

ACアダプターは確実に差し込んでください。
差し込みが不完全な場合、感電や発熱による火災・感電の原因になります。

⚠注意

禁止
水平でない場所や振動の激しい場所など不安定な場所に置かないでください。
落下・転倒により、破損・けがの原因となります。

禁止
お手入れをする時は、シンナーやベンジンなどの薬品を使用しないでください。
変質、変形、変色の原因となります。

使用上のお願い

- ●本機は法人回線の環境（PBX）、分配器を使用された回線、地域集団電話、公衆電話には接続できません。また、海外ではご使用できません。
- ●本機は電気通信事業法に基づき、回線を閉じた状態の直流抵抗値が310Ωとなります。電話回線により使用できない場合があります。
- ●本機を分解したり改造したりすることは法律で禁じられています。絶対に行わないでください。
- ●電話回線1本に本機1台を接続してください。

設置場所について

次のようなところでは使用しないでください。

テレビ、ラジオ、携帯電話機などの受信機のそば

※雑音が入ったり、通話が途切れたりすることがあります。

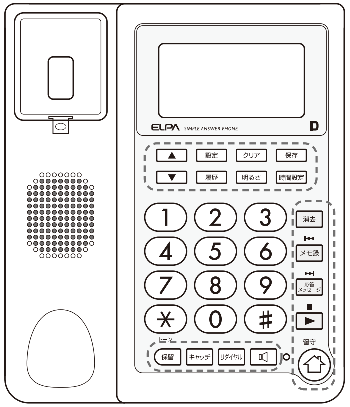
温度変化の激しいところ

※結露により誤動作することがあります。

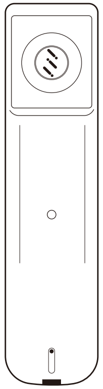
ご使用前の準備と設定

本体と付属品

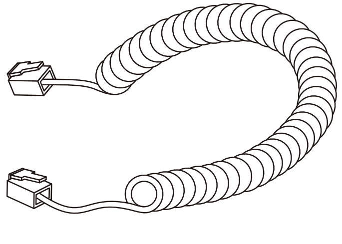
※単三形乾電池×3本が別途必要となります。



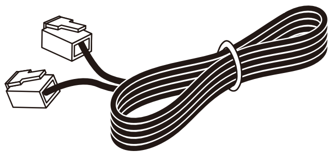
本 機



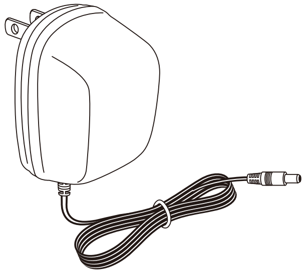
受話器



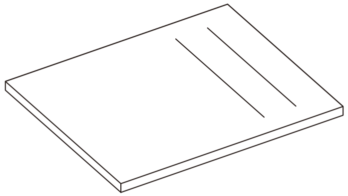
受話器コード



電話機コード

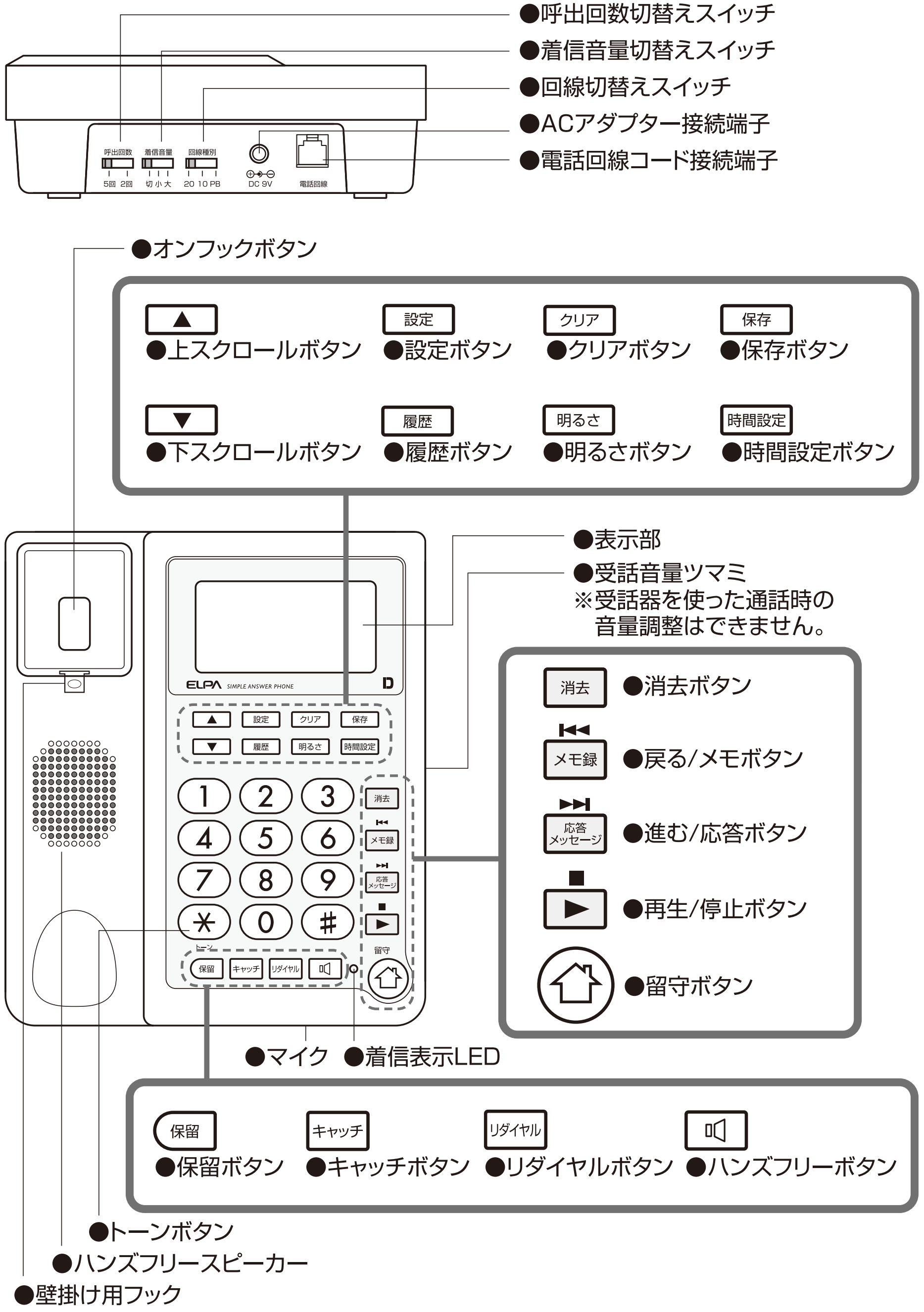


ACアダプター



取扱説明書・保証書

各部のなまえ（本機）

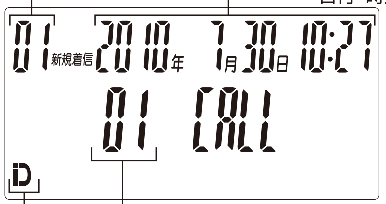


各部のなまえ（表示部）

■待ち受け中

日付・時刻・今までの着信履歴数・
新規着信履歴数が表示されます。

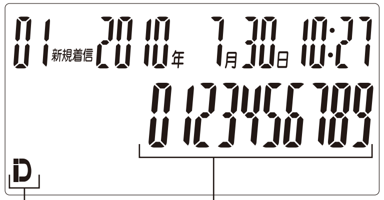
※着信履歴数・新規着信履歴数は「ナンバー・ディスプレイ」に加入したアナログ回線（ADSL含む）・ISDN回線で、本機のナンバー・ディスプレイ機能がオン（「D」マークが点灯）の場合のみ表示します。
※ナンバー・ディスプレイサービスに加入していない場合は「D」マークをOFFにしてください。（→P20）



■電話がかかってきた時

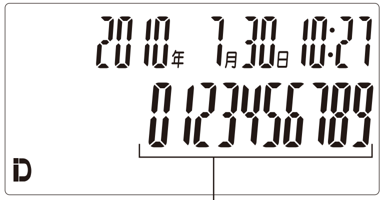
着信した電話番号が表示されます。

※「ナンバー・ディスプレイ」に加入したアナログ回線（ADSL含む）・ISDN回線で、本機のナンバー・ディスプレイ機能がオン（「D」マークが点灯）の場合のみ表示します。
※ナンバー・ディスプレイサービスに加入していない場合は「D」マークをOFFにしてください。（→P20）



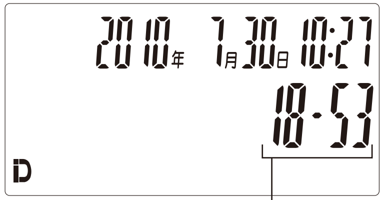
■電話をかける時

電話番号が表示されます。



■通話中

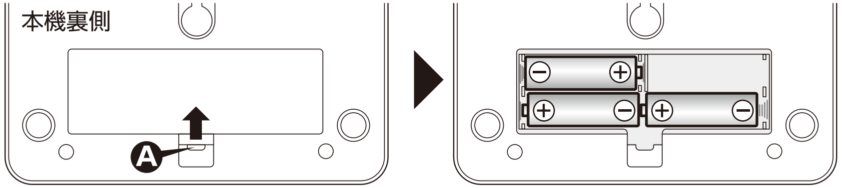
通話時間が表示されます。



準備、接続する

1 乾電池を入れる

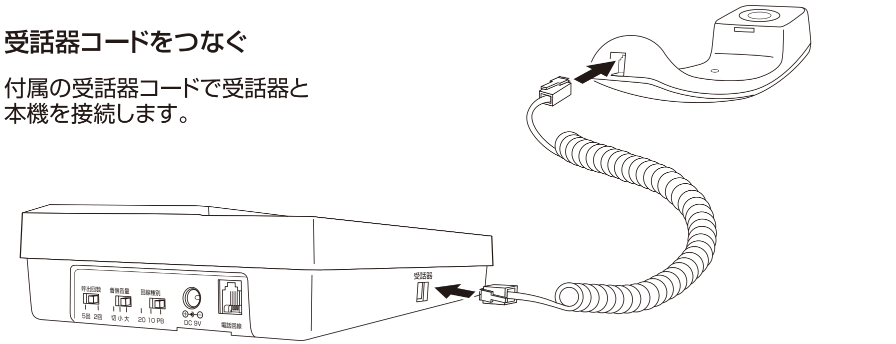
本機を裏側にして、A部を矢印の方向に押しながら開け、単三形乾電池×3本（別売）を入れてください。閉める時は電池フタのツメを先に差し込んで閉めてください。



※電池は必ず入れてください。電池を入れないと液晶画面は表示されません。
※電池残量警告マーク が表示部に点灯した場合は、新しい電池と交換してください。そのまま放置しておくと、設定内容や保存内容がリセットされ、お買上げ時の状態に戻ります。

2 受話器コードをつなぐ

付属の受話器コードで受話器と本機を接続します。



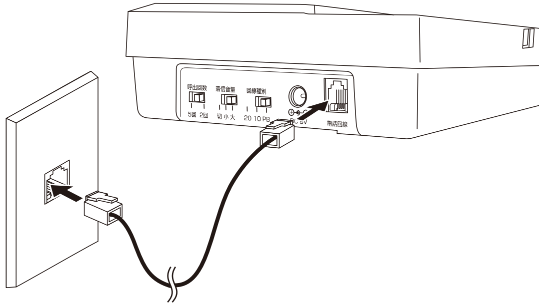
3 電話機コードをつなぐ

付属の電話機コードを接続します。

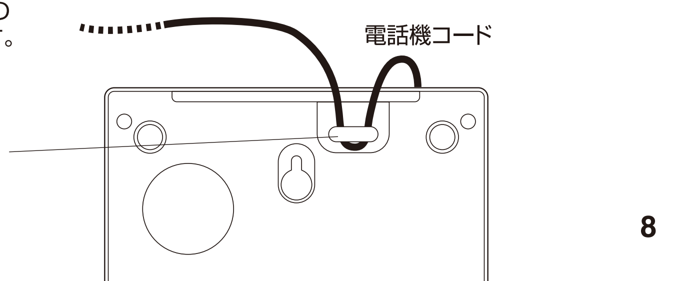
電話コンセントの種類

●3ピンプラグ式のとき
市販のアダプターが必要です。

●直結配線方式のとき
資格者の工事が必要です。



電話機コードを本機裏側のコード止めに引っ掛けます。

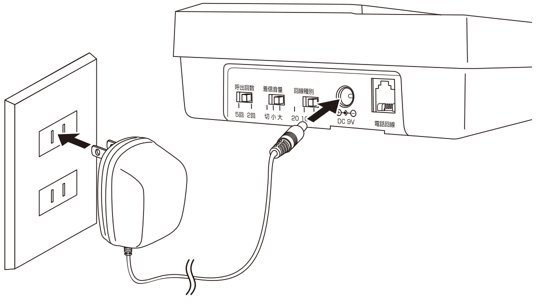


準備、接続する（つづき）

4 ACアダプターを取り付ける

付属のACアダプターを家庭用コンセントに接続します。

⚠注意
ACアダプターは必ず本機に付属のものをご使用ください。
他のACアダプターは使用しないでください。



> **⚠警告**
> 本機の接続は、モジュラー方式（6極2心式）です。ホームテレホンや構内交換機（PBX）にはそのまま接続できません。（故障、発熱、火災の原因）
> 接続する場合には別途工事が必要となりますので、工事店にお問い合わせください。

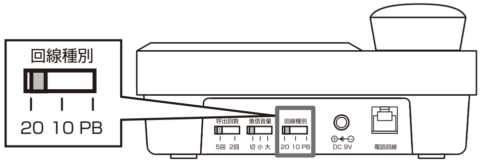
※ACアダプターを接続しないと留守録機能が使用できません。
　必ずACアダプターを接続してください。

5 「ピー」と音が鳴ります。

※正常に動作しない場合は再度、乾電池とACアダプターの再接続を行ってください。

電話回線の設定

受話器を本機の上に置いた状態で、お使いの電話回線に合わせて回線切替えスイッチを設定します。



■ご利用の回線種別が不明の場合
次の手順で設定をおこなってください。

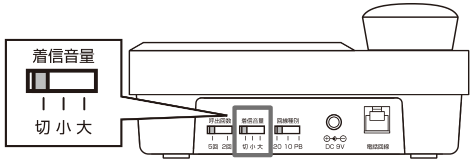
PB（プッシュ回線）を選び、117番（時報）に電話をかけます ※通話料金がかかります。

- かかる → PB（プッシュ回線）
- かからない → 20を選び、再度117番に電話をかける
  - かかる → 20（ダイヤル回線20pps）
  - かからない → 10（ダイヤル回線10pps）

着信音量の設定

着信時の呼出音量をお好みに合わせて3段階に切替えできます。

「切」に設定すると着信しても呼出音が鳴りません。



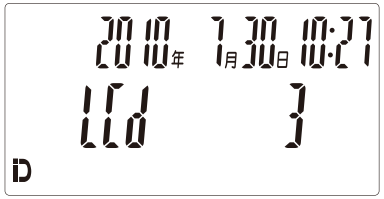
液晶画面の明るさ設定

液晶画面の明るさを3段階で調整可能です。

1 受話器を本機に置く

2 [明るさ] を押す。

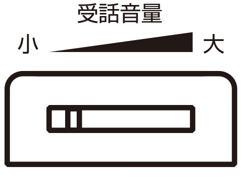
3 液晶画面が光りますので [▲] か [▼] で明るさを調整します。



4 お好みの明るさに調整後、受話器を1度持ち上げて本機に戻すか、数秒間（約7秒間）そのままお待ちいただくと、通常の待ち受け画面に戻り、設定完了です。

受話音量の設定（ハンズフリー通話時のみ）

本機側面の受話音量ツマミでハンズフリー通話時の受話音量を調整できます。



※受話器を使った通話時の音量調整はできません。

西暦・日付・時刻を合わせる

西暦・日付・時刻を順番に設定します。送信履歴、着信履歴（ナンバー・ディスプレイサービス利用時）に西暦・日付・時刻が表示されます。
※留守番機能の曜日・時刻設定は別途合わせます。（→P25）

1 受話器を本機に置きます。

2 設定 を2回押します。

3 「西暦」が点滅するので ▲ か ▼ で合わせます。

「西暦」が点滅します。

4 設定 を1回押します。

5 「月」が点滅するので ▲ か ▼ で合わせます。

「月」が点滅します。

6 設定 を1回押します。

7 「日」が点滅するので ▲ か ▼ で合わせます。

「日」が点滅します。

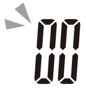
8 設定 を1回押します。

9 「時」が点滅するので ▲ か ▼ で合わせます。

「時」が点滅します。

10 設定 を1回押します。

11 「分」が点滅するので ▲ か ▼ で合わせます。



「分」が点滅します。

12 設定 を1回押すと登録が完了します。

※入力の際、数秒間（約5秒間）何も操作しなかった場合、通常の待ち受け画面に戻ります。

暗証番号の登録

外出先から留守番電話機能を操作する際に3桁の暗証番号が必要となります。外出先から自宅に電話をして、留守番電話に録音された用件を聞くことができ、留守録のセットも可能です。

例）暗証番号を173に設定する場合

1 受話器を本機に置きます。

2 （⌂）を約3秒以上長く押します。

3 暗証番号が流れます。

※ご購入時は「000」に設定されています。

4 すぐに メモ録（⏮） または 応答メッセージ（⏭） をお好みの番号が流れるまで繰り返し押して1つめの番号を合わせます。

と音声が流れる。

5 （⌂）を1回押します。

6 メモ録（⏮） または 応答メッセージ（⏭） をお好みの番号が流れるまで繰り返し押して2つめの番号を合わせます。

と音声が流れる。

7 （⌂）を1回押します。

8 メモ録（⏮） または 応答メッセージ（⏭） をお好みの番号が流れるまで繰り返し押して3つめの番号を合わせます。

と音声が流れる。

9 （⌂）を1回押すと、登録した暗証番号が流れ、登録完了です。

※入力の際、数秒間（約5秒間）何も操作しなかった場合、登録が中断し、設定前の暗証番号に戻ります。
再度 **1** から操作してください。

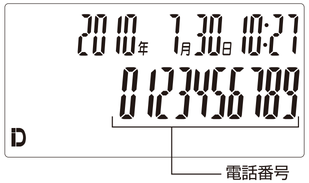
電話をかける／うける

電話をかける／うける

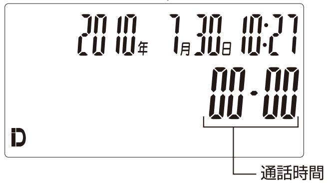
電話をかける

1 受話器を取ります。

2 電話番号を押します。



液晶画面が青く光り電話番号が表示されます。



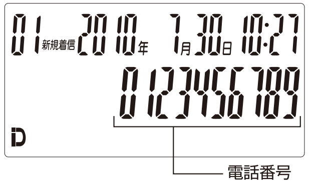
通話時間が表示されます。

3 通話します。

4 通話終了後、受話器を本機に戻します。

電話をうける

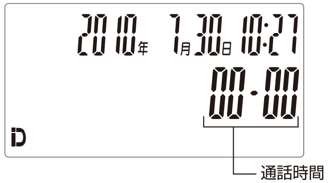
1 呼出音が鳴ります。



液晶画面が青く光り電話番号が表示されます。

※NTTのナンバー・ディスプレイサービスに未加入、もしくは「D」マークOFF時は電話番号は表示されません。

2 受話器を取ります。



通話時間が表示されます。

3 通話します。

4 通話終了後、受話器を本機に戻します。

※留守番機能がOFFの状態で呼び出し音が7回鳴った場合、自動的に接続が切れます。（呼出回数は回線により多少前後します。）

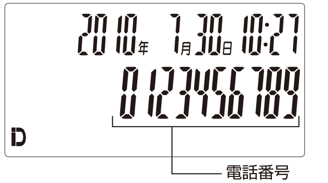
※通話時間は最大90分まで表示され、90分を過ぎると0に戻ります。

受話器を取らずにかける／うける（ハンズフリー通話）

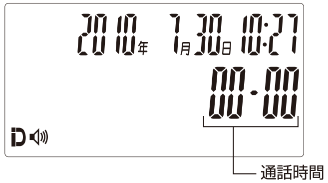
受話器を取らずにかける

1 受話器を本機に置いたまま を押します。

2 電話番号を押します。



液晶画面が青く光り電話番号が表示されます。



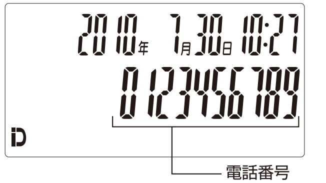
通話時間が表示されます。

3 通話します。
マイクの位置は本機前側にあります。

4 通話終了後、 を押します。

受話器を取らずにうける

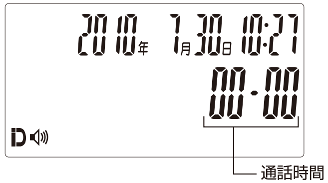
1 呼出音が鳴ります。



液晶画面が青く光り電話番号が表示されます。

※NTTのナンバー・ディスプレイサービスに未加入、もしくは「D」マークOFF時は電話番号は表示されません。

2 を押します。



通話時間が表示されます。

3 通話します。
マイクの位置は本機前側にあります。

4 通話終了後、 を押します。

相手に待ってもらう（保留）

通話中に通話を一時中断して待っていただく際に、保留音を流せます。

1 通話中に 保留 を押します。

2 保留音が流れます。

3 再度 保留 を押すと保留音が止まり、通常の通話に戻ります。

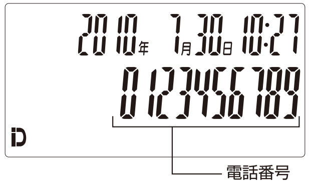
電話をかけ直す（リダイヤル）

前回かけた番号に電話をかけ直したい時、簡単な操作でかけ直せます。

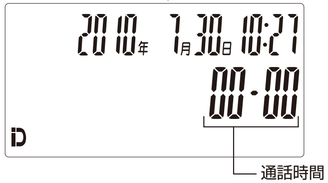
受話器を取ってかけ直す

1 受話器を取ります。

2 リダイヤル を押します。



液晶画面が青く光り前回かけた電話番号が表示されます。



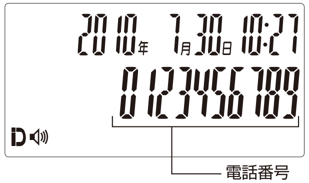
通話時間が表示されます。

3 通話します。

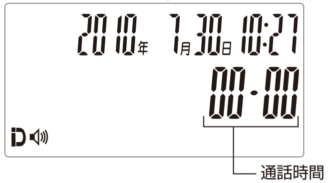
4 通話終了後、受話器を本機に戻します。

受話器を取らずにかけ直す

1 受話器を本機に置いたまま リダイヤル を押します。



液晶画面が青く光り前回かけた電話番号が表示されます。



通話時間が表示されます。

2 通話します。

3 通話終了後、スピーカー を押します。

キャッチホンをうける

NTTのキャッチホンサービスに契約すると、通話中に他の人からの電話をお知らせし、ボタンを押すだけで他の人からの電話に切り替えて通話することができます。

1 通話中に“プップッ”と鳴ります。

2 キャッチ を押します。

3 2番目の人と通話でき、1番目の人には保留音が流れます。

4 通話中に キャッチ を押します。

5 1番目の人と通話でき、2番目の人には保留音が流れます。

ダイヤル回線でトーン信号を送る

ダイヤル回線で音声ガイダンスやチケット予約をご利用したい場合、トーンボタンを押すとトーン信号を送信できるようになります。

＊（トーン） 長押しします（約1秒間）。

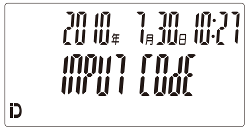
電話番号登録・送信履歴

電話番号を登録する

よくかける電話番号を最大10件まで登録でき、簡単な操作でダイヤルできます。

1 受話器を本機に置きます。

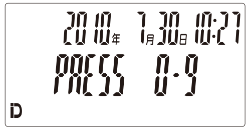
2 [保存] を押します。



「INPUT CODE」と表示されます。

3 登録したい電話番号を押します。（最大32桁まで）

4 [保存] を押します。



「PRESS 0-9 」と表示されます。

5 0～9の登録したい番号を押します。

例）電話帳の3番目に登録したい場合
(3) を押します。

※登録した電話番号を変更したい場合は同様の手順で再登録してください。

※登録した電話番号を消去したい場合

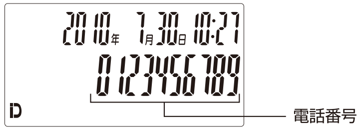
①受話器を本機に置いたまま、登録済の0～9ボタンを長押しします。液晶画面に登録した電話番号が表示されます。

② [クリア] を2回押し、消去します。

※入力の際、数秒間（約5秒間）何も操作しなかった場合、通常の待ち受け画面に戻ります。

登録した電話番号で電話をかける

1 受話器を本機に置いたまま、かけたい電話番号を登録済の0～9ボタンを長押しします。液晶画面に登録した電話番号が表示されます。



受話器を取ってかける

2 受話器を取ります。

3 通話します。（液晶画面には通話時間が表示されます。）

4 通話終了後、受話器を本機に戻します。

受話器を取らずにかける

2 [スピーカー] を押します。

3 通話します。（液晶画面には通話時間が表示されます。）

4 通話終了後、[スピーカー] を押します。

※入力の際、数秒間（約5秒間）何も操作しなかった場合、通常の待ち受け画面に戻ります。

送信した履歴から電話をかける（送信履歴）

以前に送信した電話番号が新しい順から最大10件（最大32桁まで）送信履歴として保存されます。送信履歴から簡単な操作で再度送信できます。

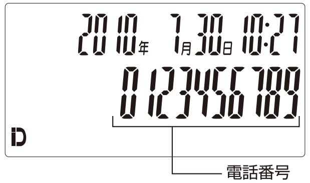
受話器を取ってかける

1 受話器を取ります。

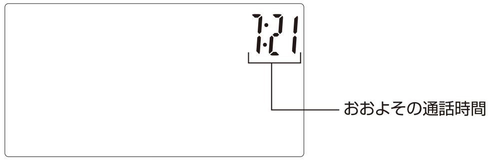
2 [履歴] を押し、[▲] または [▼] を押してかけたい電話番号を選びます。

受話器を取らずにかける

1 受話器を本機に置いたまま [履歴] を押し、[▲] または [▼] を押してかけたい電話番号を選びます。



液晶画面が青く光り電話番号が表示されます。



さらに [履歴] を押すと過去に通話したおおよその通話時間が表示されます。

受話器を取ってかける

3 [リダイヤル] を押します。

4 通話します。（液晶画面には通話時間が表示されます。）

5 通話終了後、受話器を本機に戻します。

受話器を取らずにかける

2 [リダイヤル] を押します。

3 通話します。（液晶画面には通話時間が表示されます。）

4 通話終了後、[スピーカー] を押します。

※入力の際、数秒間（約5秒間）何も操作しなかった場合、通常の待ち受け画面に戻ります。

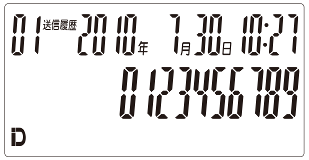
送信した履歴から電話番号を登録・消去する

送信履歴から電話番号を登録・消去することができます。（最大10件）

送信履歴から電話帳に登録する

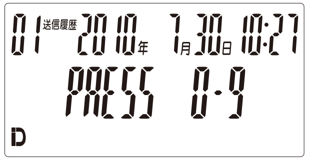
1 受話器を本機に置きます。

2 [履歴] を押し、[▲] または [▼] を押して登録したい番号を選びます。



液晶画面が青く光り電話番号が表示されます。

3 [保存] を押します。



「PRESS 0-9 」と表示されます。

4 0～9の登録したい番号を押します。

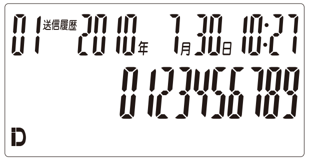
例）電話帳の3番目に登録したい場合
(3) を押します。

※登録した電話番号を変更したい場合は同様の手順で再登録してください。

送信履歴から消去する

1 受話器を本機に置きます。

2 [履歴] を押し、[▲] または [▼] を押して消去したい番号を選びます。



液晶画面が青く光り電話番号が表示されます。

3 [クリア] を2回押し、消去します。

※入力の際、数秒間（約5秒間）何も操作しなかった場合、通常の待ち受け画面に戻ります。

ナンバー・ディスプレイサービス（着信履歴）

ナンバー・ディスプレイサービスを使うには

本機はNTT東日本、NTT西日本の「ナンバー・ディスプレイ」サービスに対応しています。
ナンバー・ディスプレイは、かけてきた相手の電話番号が電話に出る前にディスプレイに表示されるサービスです。ナンバー・ディスプレイを利用するには、事前にNTTへのお申し込み、契約が必要です。（有料）

※アナログ回線（ADSL含む）・ISDN回線のナンバー・ディスプレイのみ対応しています。
※ひかり電話などのIP電話のナンバー・ディスプレイには対応していません。
※NTT以外で同様のサービスを提供している場合でも利用できることがありますので、詳しくはご利用の電話サービス業者へお問い合わせください。
※同一の番号を複数の名前で登録すると正しく照合できない場合があります。

接続時の注意

- 1つの回線にはナンバー・ディスプレイ対応の機器は1台しかつなげません。2台以上お使いの場合は、本機以外の機器をナンバー・ディスプレイが機能しないように設定してください。
- ISDN回線に接続する場合は、ターミナルアダプターの設定が必要です。詳しくはターミナルアダプターの取扱説明書をお読みください。

■ナンバー・ディスプレイを利用して電話をうける場合
電話がかかってくると相手の電話番号が表示されます。

ナンバー・ディスプレイ機能を使う

液晶画面に D マークが点灯している場合、ナンバー・ディスプレイ機能が有効です。

ナンバー・ディスプレイ機能のON/OFFを切り替える

1 受話器を本機に置きます。

2 (＃) を長押しします（約2秒間）。

3 D マークが点灯/消灯し、ナンバー・ディスプレイ機能のON/OFFが切替わります。

■電話番号が表示されない場合、液晶画面に下記のマークが表示されます。

圏外	国際電話など電話番号を通知できない電話の場合や契約されている電話会社、サービスの契約条件等によって番号を通知できない場合
ヒツウチ	相手が「通常非通知（回線ごと非通知）」契約や「184」をつけて電話してきた場合など電話番号を通知していない場合
公衆	公衆電話のとき
エラー	電話番号が正しく受信できなかったとき

着信した履歴から電話をかける（着信履歴）

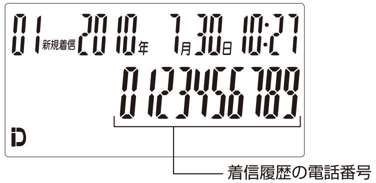
！ナンバー・ディスプレイサービス利用時のみ
※アナログ回線（ADSL含む）・ISDN回線のナンバー・ディスプレイのみ対応しています。
※ひかり電話などのIP電話のナンバー・ディスプレイには対応していません。

かかってきた電話番号を自動で最大30件（最大32桁まで）着信履歴として保存します。着信履歴から簡単な操作で送信できます。

受話器を取ってかける

1 受話器を取ります。

2 ［▲］または［▼］を押して
かけたい電話番号を選びます。



液晶画面が青く光り電話番号が表示されます。

3 ［リダイヤル］を押します。

4 通話します。（液晶画面には通話時間が表示されます。）

5 通話終了後、受話器を本機に戻します。

受話器を取らずにかける

1 受話器を本機に置いたまま
［▲］または［▼］を押して
かけたい電話番号を選びます。

液晶画面が青く光り電話番号が表示されます。

2 ［リダイヤル］を押します。

3 通話します。（液晶画面には通話時間が表示されます。）

4 通話終了後、［スピーカー］を押します。

※入力の際、数秒間（約5秒間）何も操作しなかった場合、通常の待ち受け画面に戻ります。

着信表示LED

！ナンバー・ディスプレイサービス利用時のみ
※アナログ回線（ADSL含む）・ISDN回線のナンバー・ディスプレイのみ対応しています。
※ひかり電話などのIP電話のナンバー・ディスプレイには対応していません。

新規着信のある場合、着信表示LEDが点滅します。
着信履歴をすべて確認するとLEDは消灯します。

着信した履歴から電話番号を登録・消去する

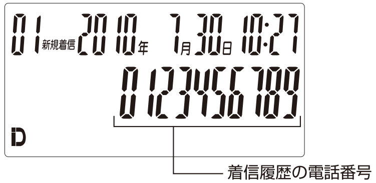
！ナンバー・ディスプレイサービス利用時のみ
※アナログ回線（ADSL含む）・ISDN回線のナンバー・ディスプレイのみ対応しています。
※ひかり電話などのIP電話のナンバー・ディスプレイには対応していません。

着信履歴から電話番号を登録・消去することができます。（最大10件）

着信履歴から電話帳に登録する

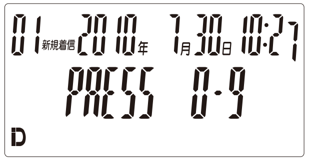
1 受話器を本機に置きます。

2 ［▲］または［▼］を押して
登録したい電話番号を選びます。



液晶画面が青く光り電話番号が表示されます。

3 ［保存］を押します。



「PRESS 0-9」と表示されます。

4 0～9の登録したい番号を押します。

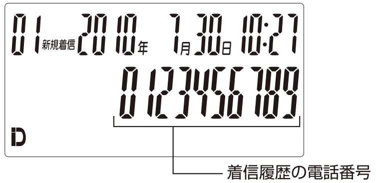
例）電話帳の3番目に登録したい場合
（3）を押します。

※登録した電話番号を変更したい場合は同様の手順で再登録してください。

着信履歴から消去する

1 受話器を本機に置きます。

2 ［▲］または［▼］を押して
消去したい電話番号を選びます。



液晶画面が青く光り電話番号が表示されます。

3 ［クリア］を2回押し、消去します。

※全件消去したい場合は［クリア］を長押しします。

※入力の際、数秒間（約5秒間）何も操作しなかった場合、通常の待ち受け画面に戻ります。

着信履歴から指定番号の呼出音が鳴らないようにする

！ナンバー・ディスプレイサービス利用時のみ
※アナログ回線（ADSL含む）・ISDN回線のナンバー・ディスプレイのみ対応しています。
※ひかり電話などのIP電話のナンバー・ディスプレイには対応していません。

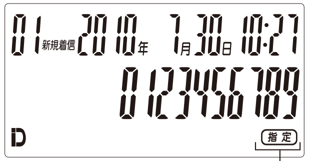
着信履歴から指定した電話番号だけ呼出音をOFFにできます。

指定した電話番号の呼出音をOFFにする

1 受話器を本機に置きます。

2 ▲ または ▼ を押して呼出音をOFFにしたい電話番号を選びます。

3 設定 を押します。



指定マーク

液晶画面が青く光り指定マークが点灯して設定されます。

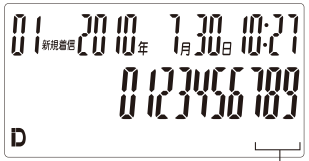
4 指定した番号からの着信の場合、呼出音は鳴らず、画面に指定マークが点灯します。

指定した呼出音OFF設定を解除する

1 受話器を本機に置きます。

2 ▲ または ▼ を押して呼出音をONにしたい電話番号を選びます。

3 設定 を押します。



指定マークが消えます

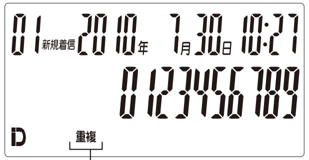
液晶画面が青く光り指定マークが消えて設定解除されます。

※呼出音OFF設定された電話番号は消去できません。
消去したい場合は呼出音OFF設定を解除してから消去してください。

着信履歴にある同じ番号からの着信の場合

！ナンバー・ディスプレイサービス利用時のみ
※アナログ回線（ADSL含む）・ISDN回線のナンバー・ディスプレイのみ対応しています。
※ひかり電話などのIP電話のナンバー・ディスプレイには対応していません。

着信履歴にある番号からの着信の場合、
画面に重複マークが点灯します



重複マーク

留守番電話機能

留守番電話機能について

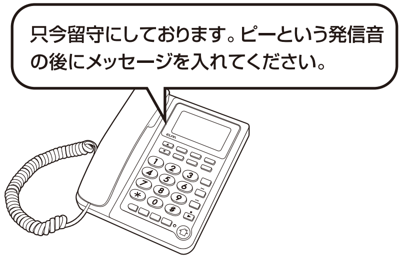
留守番電話機能を設定しておくと、留守中でも自動的に用件を録音できます。

■録音可能時間：最長10分間（1件最長約1分間）
■録音可能件数：59件
※留守録、自作応答メッセージ、家族メッセージの合計録音時間、録音件数となります。

留守番電話機能の流れ

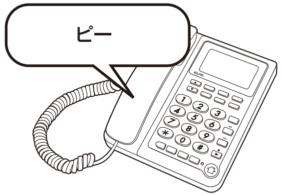
1 外出前に ⌂ を押します。留守ボタンが点灯します。

2 着信時に呼出音が5回（初期設定）鳴ると応答メッセージが流れます。

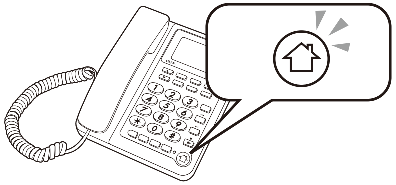


3 相手の用件を録音します。

4 相手が電話を切ると、数秒後に自動的に録音が終了します。



5 メッセージが録音されると、留守ボタンが点滅します。



※合計録音時間が10分を超えると録音できなくなります。

※通話開始後1〜2秒は録音ができません。

留守番電話の曜日・時刻の設定

留守番電話機能の曜日・時刻を設定しておけば、用件が録音された曜日・時刻を音声で確認できます。
※設定を行わない場合、メッセージのみの再生となります。

例）曜日・時刻を水曜日10時10分に設定する場合

1 受話器を本機に置きます。

2 [時間設定] を約3秒以上長く押します。

3 「曜日」が流れます。

と音声が流れる。

4 [◀◀ メモ録] または [▶▶ 応答メッセージ] をお好みの曜日が流れるまで繰り返し押して曜日を合わせます。

と音声が流れる。

5 [時間設定] を押します。

6 「時」が流れます。

と音声が流れる。

7 [◀◀ メモ録] または [▶▶ 応答メッセージ] をお好みの時が流れるまで繰り返し押して時を合わせます。

と音声が流れる。

8 [時間設定] を押します。

9 「分」が流れます。

と音声が流れる。

10 [◀◀ メモ録] または [▶▶ 応答メッセージ] をお好みの分が流れるまで繰り返し押して分を合わせてから、[時間設定] を押して設定完了です。

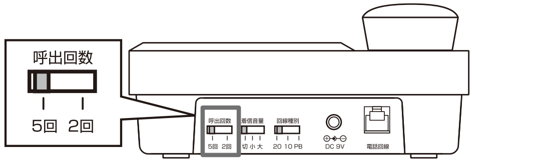
と音声が流れる。

※入力の際、数秒間（約5秒間）何も操作しなかった場合、設定は中断し、設定前の曜日・時刻に戻ります。

留守番電話機能

留守番電話メッセージが流れるまでの呼出回数を変える

留守番電話設定時に、留守録応答メッセージが流れるまでの呼出音の回数を5回、または2回に設定変更できます。



自作の応答メッセージを録音する

本機に予め録音されている応答メッセージ以外に、自分で録音した録音メッセージに変更可能です。

自作応答メッセージを録音する

1 [▶▶ 応答メッセージ] を約2秒間押して、"ピー" と音が鳴ったら自作の応答メッセージを本機に向かって話します。（約1分以内）

マイクの位置は本機前側にあります。

2 [■ ▶] を押して、"ピッ" と音が鳴ったら録音された自作応答メッセージが流れて設定が完了します。

※最大1分。1件のみ作成可能です。

自作応答メッセージを消去して固定の応答メッセージに戻す

1 [▶▶ 応答メッセージ] を押して自作応答メッセージが流れている間に [消去] を押します。固定応答メッセージが流れて完了です。

留守番電話機能

留守番電話を使用する

ボタンを押すだけで留守番電話の設定・解除が可能です。

留守番電話を設定する

1 （⌂）を押します。

留守ボタンが点灯し、音声が流れて設定完了です。

留守番電話を解除する

1 （⌂）を押します。

留守ボタンが消灯し、音声が流れて解除完了です。

※音声信号が約5秒間確認できない場合、録音が切れます。
※新規の用件や、未確認の用件がある場合は留守ボタンが点滅します。
※ナンバーディスプレイ使用時のみ新規着信のある場合、着信表示LEDも点滅します（→P21）。

留守録の用件を聞く・消去する

用件の再生／停止

1 受話器を本機に置きます。

2 ［■ ▶］を押すと、“確認していない新しいメッセージから再生されます。

3 次の用件に進むには［▶▶| 応答メッセージ］を
前の用件に戻るには［|◀◀ メモ録］を
押してください。

用件の1件消去

1 受話器を本機に置きます。

2 消去したい用件を再生中に［消去］を押すと“ピー”と音が鳴り消去されます。

用件の全件消去

1 受話器を本機に置きます。

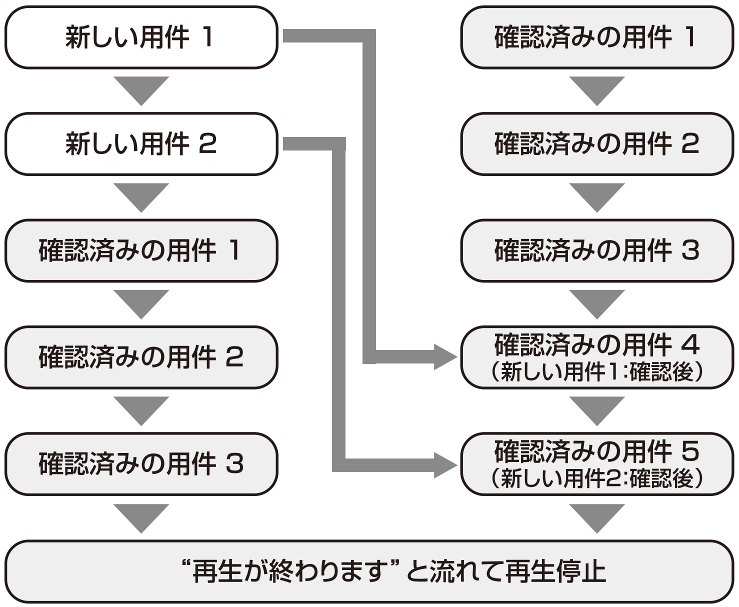
2 ［消去］を約3秒以上長押しすると“ピー”と音が鳴り全ての用件が消去されます。

留守録の用件を聞く・消去する（つづき）

用件の再生順序は、未確認の新しいメッセージを優先して再生されます。

■例：新しい用件2件
　　確認済みの用件3件の再生

■新しい用件を確認したあとは、
　古い用件から順番に再生します。



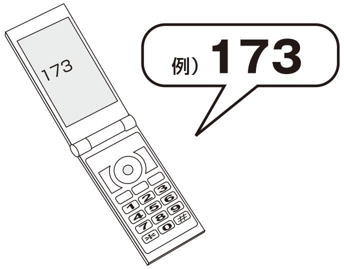
※事前に留守番電話の曜日・時刻設定をしておくと（→P25）、用件の後に録音された曜日と時刻を音声でお知らせしてくれます。
※録音できる容量が足りなくなると“メッセージがいっぱいです”と音声が流れます。その場合不要な用件を削除してください（→P27）。

外出先から留守録の用件を聞く

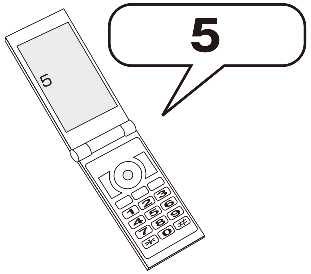
外出先から自宅に電話をかけ、本機に録音されている用件を確認することができます。

1 自宅に電話をかけます。

2 "ピー"と鳴ったら登録してある暗証番号を外出先の電話から入力します。（暗証番号の登録→P.12）



3 外出先の電話から「5」を押すと録音されている未確認用件を聞くことができます。



※外出先から留守録用件を再生した場合、途中で停止することはできません。

4 未確認用件を聞く以外にも下記のボタンで外出先から様々な操作が可能です。

ボタン	操作内容
＊	応答メッセージの再生をスキップ
1	応答メッセージを再生
2	室内モニター機能（本機のマイクから周辺の音を拾います）
3	メモ録（家族メッセージ）を再生／くり返し再生
33	はじめのメッセージに戻る
4	伝言メッセージ・メモ録（家族メッセージ）の再生／一時停止
5	新着メッセージの再生／スキップ
6	現在のメッセージの削除
7	再生・現在の操作の終了
＊1	応答メッセージの録音
＊2	メモ録（家族メッセージ）の録音
＊4	全メッセージの削除
＊5	留守録設定のオフ　※1
＃	操作の終了

※1：留守番電話機能をオンにする方法
- 呼び出し音が7回鳴った後、「ピッピッピッ」と鳴りますので、暗証番号を入力してください。入力の際、数秒間（約5秒間）何も操作しなかった場合は通話が切れます。
（呼出回数は回線により多少前後します。）

メモ録（家族メッセージ）を録音する

本機に家族にメッセージ（最長約1分）を残すことができます。

■録音可能時間：最長10分間（1件最長約1分間）
■録音可能件数：59件
※留守録、自作応答メッセージ、家族メッセージの合計録音時間、録音件数となります。

1 受話器を本機に置きます。

2 [メモ録] を約2秒間長押しします。

3 "ピー"と鳴ったらメッセージを約1分以内に話し、[▶] を押して録音を停止します。
マイクの位置は本機前側にあります。

メモ録（家族メッセージ）を聞く・消去する

メモ録（家族メッセージ）の再生／停止

新規のメモ録や未確認のメモ録がある場合は留守ボタンが点滅します。

1 受話器を本機に置きます。

2 [▶] を押すとメッセージが再生されます。

※メッセージを再生中に [▶] を押すと停止できます。

3 次のメモ録に進むには [応答メッセージ] を
前のメモ録に戻るには [メモ録] を押してください。
すべてのメモ録を確認すると、留守ボタンの点滅が止まります。

メモ録（家族メッセージ）の消去

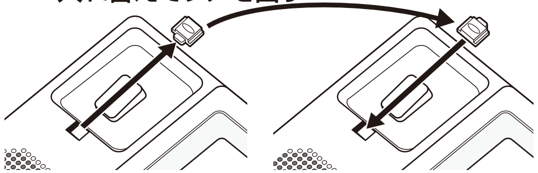
1 受話器を本機に置きます。

2 消去したい家族メッセージを再生中に [消去] を押すと"ピー"と音が鳴り消去されます。

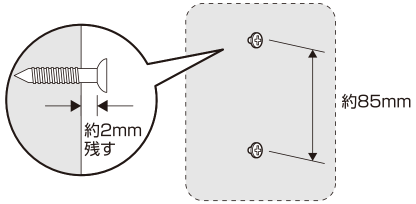
壁にかけて使用する

木ネジ（別売）を使って壁に掛けて使用できます。
※ベニヤ板や石こうボードなど強度の弱い場所には取り付けないでください。

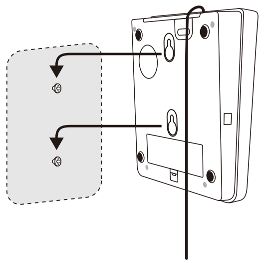
1 壁掛け用フックの上下の向きを入れ替えてツメを出す



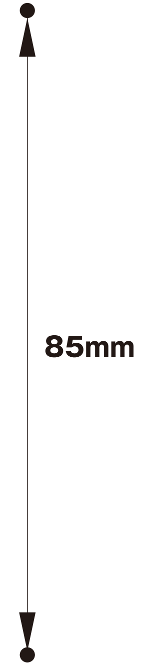
2 木ネジを壁に取り付けます。
（サラ木ネジφ3.1×L16mm以上）



3 フック穴にネジの頭を入れ、下にスライドして固定します。



壁掛け穴の目安



故障かな?と思ったら

症　状	チェック	処　置
電話がかけられない	・受話器コードと電話機コードは確実に差し込まれていますか? ・電話回線の種類は正しく選択されていますか?	・確実に差し込んでください。→（8ページ） ・ご使用の電話回線を調べ、設定してください。→（9ページ）
液晶に数字が表示されない	・ACアダプターがはずれていませんか?	・ACアダプターを正しく接続してください。→（9ページ）
留守番電話が設定できない	・ACアダプターがはずれていませんか?	・ACアダプターを正しく接続してください。→（9ページ）
留守番電話が録音できない	・留守番電話機能をOFFにしていませんか?	・留守番電話機能をONにしてください。→（27ページ）
かけてきた相手の電話番号を表示しない	・ナンバー・ディスプレイ機能をONにしていますか? ・NTTとの契約が済んで、NTT側の工事が完了していますか? ・同一回線で他の電話機やFAX、その他の機器（TA/ルーター、モデム/スプリッッタ）などを併用して使用していませんか?	・ナンバー・ディスプレイ機能をONにしてください。→（20ページ） ・NTTの窓口へお問い合わせください。 ・他の機器を外すか、別回線でご利用ください。
相手先に「非通知」と表示される	・ご利用の回線が通常非通知（回線ごと非通知）になっていませんか?	・相手電話番号の前に186をつけてダイヤルしてください。また通常通知に変更するには電話会社へお問い合わせください。
呼出音が鳴らない	・着信音量が「切」に設定されていませんか?	・設定を変更してください。→（10ページ）

※下記の回線ではナンバー・ディスプレイ機能と着信関連の機能が動作しません。
：ひかり電話などのIP電話

※機器を正しく接続していない場合、ナンバー・ディスプレイ機能と着信関連の機能が動作しないことがあります。接続方法については、ご利用の電話サービス業者にお問い合わせください。

※一般家庭回線のみでお使いください。PBX・ビジネスホン・ホームテレホンなどの回線には使用できません。

お手入れについて

お手入れの際には・・・
柔らかい布で本体を拭いてください。

ベンジン、シンナー、アルコール、油類、化粧品、洗剤などは本体を傷めますので使用しないでください。

アフターサービス

■保証書について

●この商品には、保証書が付いています。お買い上げの販売店で所定事項の記入、及び記載内容をご確認いただき、大切に保存してください。
●保証期間はお買い上げ日より1年間です。万一故障した時は、内部機構をさわらずにお買い上げの販売店に修理をお申しつけください。保証書の記載内容により修理いたします。
詳しくは保証書をご覧ください。

■サービスを依頼される時

●ご使用中、少しでも不審な点や普段と変わった状態に気づいた時は、ただちに使用を中止し、お買い上げの販売店にお問い合わせください。
●アフターサービスについてご不明の場合、その他お問い合わせはお買い上げの販売店か、当社「お客様窓口」にお問い合わせください。
●録音・通話および料金管理などにおいて発生しました損害につきましては責任を負いかねます。ご了承ください。

仕様

品　番	TEL-ANS100
品　名	シンプル留守番テレホン
ダイヤル方式	プッシュ回線 ： PB信号 ダイヤル回線 ： DP信号（10PPS/20PPS）
直流抵抗	310Ω
静電容量	1.1μF
寸　法	幅170×高さ83×奥行200mm
質　量	約680g（乾電池含まず）

仕様及び外観・外装は改良のため予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。

TEL-ANS100保証書

お買上日		年　　月　　日
保証期間		お買上日より1年間
お客様	ご住所	〒□□□-□□□□　TEL　-　-
	ご氏名	
販売店	住　所	〒□□□-□□□□　TEL　-　-
	社名・店名	

お客様にご記入頂いた保証書の控えは、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために記載内容を利用させて頂く場合がございますのでご了承ください。

持込修理

本書は下記記載内容で、無料修理または製品交換をおこなうことをお約束するものです。保証期間中、取扱についての説明書の注意書に従った正常な使用状態で故障した場合は、商品と本書をお買い上げの販売店にご持参のうえ、修理をご依頼ください。

〈無料修理・交換規定〉
1、取扱説明書、及び本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理または交換をさせて頂きます。但し、保証期間内でも以下の場合には本保証書は適用されません。
①使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
②お買い上げ後の取付け場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷
③火災、地震、水害、落雷、その他天災地変及び公害、塩害、ガス害（硫化ガスなど）、異常電圧、指定以外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障及び損傷
④保存上の不備
⑤本製品本来の使用目的以外の使用
2、使用に伴う部品の消耗には保証の適用はされません。
3、販売店名、ご購入年月日のないものは無効となりますのでご注意ください。
4、一切の工事費用はお客様のご負担となります。
5、本書は日本国内においてのみ有効です。
6、本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
※保証期間経過後の修理については、補修用部品の保有期間の関係上、修理をお受けできない場合がございますので、あらかじめご了承ください。

※This warranty is valid only in Japan.

ELPA 朝日電器株式会社
〒574-8585 大阪府大東市新田旭町4-10 http://www.elpa.co.jp/
お客様窓口 大阪 072（871）1166 東京 042（473）0159